

「日本のふるさと遠野應援寄附金」(ふるさと納税)の実績(速報値)について

平成 21 年度における「日本のふるさと遠野應援寄附金 (ふるさと納税)」の実績 (速報値) について報告します。

【発表の内容】

1 現金寄附の実績について

前年度と比較して金額では41.6%、件数では125.6%のともに増となっております。

要因としては、定額給付金の支給にあわせて應援寄附金のPRを行ったことや、「遠野市わらすっこ基金」創設により子育て支援に対する寄附件数が増えたこと、また大口(100万円以上)の寄附が前年度の6件から12件になっていることなどが挙げられます。

◎現金寄附の実績

	平成21年度		平成20年度		前年対比		備考
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	
個人	75	23,941,000	32	17,762,500	43	6,178,500	寄附金 控除対象
市内	57	7,249,000	16	6,832,000	41	417,000	
市外	18	16,692,000	16	10,930,500	2	5,761,500	
団体	22	9,381,715	11	5,768,000	11	3,613,715	
市内	19	5,304,715	8	1,304,000	11	4,000,715	
市外	3	4,077,000	3	4,464,000	0	△ 387,000	
合計	97	33,322,715	43	23,530,500	54	9,792,215	

※個人寄附のうち寄附金額や寄附者からの聞き取りから45件、63万6,000円が定額給付金からの寄附であったと考えられます。

◎現金寄附の使途内訳

No.	寄附金の活用を希望する事業	件数	金額(円)
1	ふるさとの伝統・伝承文化を育む事業	4	48,000
2	ふるさとの自然と景観を未来に継承する事業	4	51,000
3	ふるさとの活力と元気を創造する事業	7	82,000
4	寄附者の意向に沿った事業	21	16,599,715
5	遠野わらすっこプラン事業 (遠野市わらすっこ基金への積立)	35	3,042,000
6	市長にお任せ	29	13,500,000
	合計	100	33,322,715

※件数が実績と合わないのは、使途が複数にわたる寄附があったため。

2 「で・くらす遠野」への効果について

市外の個人からの寄附者18人のうち、12人が「で・くらす遠野」に加入しました。
このほか、市内寄附者からも1人加入しました。

3 物品寄附の実績について

物品での寄附についても前年度と比較して金額相当及び件数は増となっております。要因は100万円以上相当の寄附が3件（前年0件）あったことと、車椅子の寄附が6件（前年1件）だったことが挙げられます。

◎物品寄附の実績（金額相当）

	平成21年度		平成20年度		前年対比		備考
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	
個人	13	37,791,714	8	1,298,728	5	36,492,986	寄附金 控除対象
市内	10	36,851,714	6	472,728	4	36,378,986	
市外	3	940,000	2	826,000	1	114,000	
団体	11	13,011,980	7	1,147,000	4	11,864,980	
市内	4	510,000	5	441,500	△1	68,500	
市外	7	12,501,980	2	705,500	5	11,796,480	
合計	24	50,803,694	15	2,445,728	9	48,357,966	

4 今後の取組

これまでと同様に、市ホームページや各種イベントにおいて寄附のPRを行っていくとともに、子育て支援の充実を図るための「遠野市わらすっこ基金」への寄附については「子ども手当」からの寄附も含めたPRを検討し、応援の輪が広がるよう取り組んでいきます。

〔参考〕ふるさと納税 「ふるさと」に貢献したい、「ふるさと」を応援したいという納税者の思いを活かすことができるよう、都道府県・市区町村に対する寄附金のうち、5千円を超える部分について、個人住民税所得割の概ね1割を上限に、所得税と合わせて全額が控除されるよう、平成20年度から寄附金税制が拡充された。

担当	総務部財政課財政係（赤石澤） 電話 0198-62-2111（内線 224）
----	---